

学校だより **本荘** Smile

2023

令和5年度 第53号
令和6年3月6日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

3月2日は、地域イベントで盛り上がった本荘小学校でした①。地域の方々の子どもたちのへの想いに感謝です。



安全見直し隊の出発直前です。



みんなで危険箇所の確認をします。



交番からもおまわりさんが参加してくださいました。



危険箇所の発表をしているところ。6年生大活躍です。



お昼は「みんなの食堂」でカレーでした。



みんなでおいしくいただきました。

3月2日（土）は、「町の安全見直し隊」という防犯イベントが行われました。本荘小校区の防犯協会が主催されて、地域の安全安心なまちづくりを目指して開催されました。子どもたちが自分たちの目で「防犯」「交通安全」といったキーワードを意識しながら自分たちの町を見直していくというものです。そして、タブレットを駆使して、自分たちで防犯マップに気づきを残し、危険箇所のアップデートをしようとしていました。地域の皆様が、こういった子ども主体の行事を考えてくださることに、心から感謝している校長です。最初、このお話の相談が、防犯協会長さん、自治協議会長さんからあった時には、とにかく賛成をさせてもらいました。子どもたちのための自治活動の重要性は、これまで何度も学校だより等でお話させてもらいました。主体的に行動できる子どもこそが、変化の激しいこれからの社会の中で「持続可能な社会の創り手」として活躍できるはずです。ですので、町の安全や安心を自分たちの目で確かめていくこのイベントは大賛成だったのでした。実際に子どもたちは期待通り活躍を見せました。

しかし、子どもたちが普段の本荘小での学びの成果を発揮できたのも、地域の方々のバックアップがあったからでした。防犯協会や交通安全協会、自治会の皆様が子どもたちと一緒に町を歩いてくださいました。さらには、子どもだけでは発見できない危険箇所のレクチャーもしてくださいました。子どもたちも心強かったに違いありません。

前述しましたが、見回り後の、発表会ではリーダーの6年生が大活躍を見せてくれました。みんなで見つけた危険箇所をタブレット型端末でモニターに映し出し、ここが「なぜ」危険なのかも含めて紹介をしてくださいました。各グループが戻ってきて、発表するまでは15分あったでしょうか？その短い時間の中で、他の学年の子どもたちの意見を集約したり、写真を転送したりしながら編集し、短時間での発表資料としてまとめたのです。（裏面に続きます）

日頃 6 年生をよく見ている校長先生としても、合格点をあげられるような最上級生としての行動力でした。何よりも、6 年生の発表を聞いていた市役所の方が大層びっくりされて、「日頃、どのようなお勉強をされているのですか？よその学校の子どもたちもこうなのですか？」質問してこられました。「今日の発表は日頃の学習の成果です。熊本市内は ICT 教育がさかんですが、みんながあのようには発表できるわけではありません。」とお答えしました。他の学年の子どもたちも上級生の言うことをよく聞いて協力してくれました。

発表会が終わったのが、ちょうど 12 時頃でした。お腹もすきます。この日は「みんなの食堂」が開かれて、おいしいカレーを満腹になるまで食べました。この日は、少々肌寒かったので、お昼のカレーが胃袋にしみました。なんせ、校区の婦人会の皆様が、腕によりをかけてこしらえられた逸品です。イベントをがんばった子どもたちへのよいごほうびとなりました。ありがとうございました。おいしかったです。

この後には、楽しい楽しい昔遊び大会があったのですが、それにつきましては、次号で紹介します。(校長)

校長先生の虫眼鏡 「卒業式に向けて 旅立ちの日」

なかよし学級での 1 シーン。2 人の 6 年生が、卒業式に向けての歌の練習をやっていました。定番ソングなのですが、低音と高音にわかる部分があるので、その練習をしていました。卒業まであとわずかです。

